

第3回実験動物科学シンポジウム

ブタがもたらす未来医療

—移植・再生医学への応用をめざして—

日時 平成26年12月12日(金) 13時~17時40分
会場 山形テルサ・アプローズ
〒990-0828 山形市双葉町1-2-3
JR山形駅西口より徒歩3分
主催 公益社団法人 日本実験動物学会
東北動物実験研究会
参加費 無料(当日参加は自由ですが、出来るだけ参加登録をお願いします)

参加費
無料



【開会の挨拶】

13:00-13:05 浦野 徹(日本実験動物学会 理事長)

【ブタ幹細胞・遺伝子改変技術】

13:05-13:40 ブタを利用するiPS細胞研究: マウスからヒトへの橋渡し
花園 豊(自治医科大学分子病態治療研究センター)

13:40-14:15 ゲノム編集技術を用いた遺伝子改変ブタの作製
長嶋比呂志(明治大学農学部)

14:15-14:50 免疫不全ブタの開発
大西 彰(日本大学生物資源科学部)

休憩 15分

【ヒト化組織・臓器作製技術】

15:05-15:40 ブタの胚盤胞補完による臓器再生研究の現状
松成ひとみ(明治大学バイオリソース研究国際インスティテュート)

15:40-16:15 組織工学・再生医療用足場材料としての脱細胞化ブタ組織
岸田晶夫(東京医科歯科大学生体材料工学研究所)

休憩 15分

【臨床応用モデル】

16:30-17:05 iPS細胞を用いた心不全治療の現状と展望
藤田 淳(慶應義塾大学医学部)

17:05-17:40 ブタモデルによる軟骨・半月板再生医療の前臨床試験
関矢一郎(東京医科歯科大学再生医療研究センター)



出典: 明治大学農学部生命科学科
発生工学研究室ホームページ



【合同懇親会】

18:00-20:00 ホテル メトロポリタン山形
(山形駅隣接)

会費: 6,000円(事前登録が必要です)



※ 参加登録は第25回東北動物実験研究会事務局まで

登録期限: 12月5日(金)

登録先アドレス: <http://sympo.adthree.net/tohoku2014/sankamoshikomi2.html>